

2016年度「環境保全プロジェクト助成」募集開始

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二）が出捐している公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団（理事長：二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜環境財団」）は、環境保全に取り組むCSO※の活動を支援する「環境保全プロジェクト助成」の募集を開始しました。

※ CSO：市民社会組織（Civil Society Organization）の略で、NPO・NGOを包含する概念。

第14回目となる今年度は、昨年12月のCOP21におけるパリ協定の採択を受けて気候変動対応への社会の関心の高まっていることから、新たに気候変動問題の普及啓発活動を別枠として新設し、助成額を100万円増額して実施します。

1. 「環境保全プロジェクト助成」募集要項

（1）助成対象プロジェクト（以下3つの条件を満たすプロジェクトが対象）

①活動の内容

i) 地域の環境保全に関する活動部門

原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」などの分野で、実践的活動を行うもの。

ii) 気候変動問題の普及啓発に関する活動部門（新設）

原則として、気候変動問題（動向やその対応等）に関する情報提供や普及啓発（講座・セミナーの開催、出版物の発行等）を行うもの。

②2016年度中に開始予定のもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）。

③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの。

（2）助成対象団体（以下2つの条件を満たす団体が対象）

①2016年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること。

②助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること（助成実施後、活動報告書等を作成いただきます）。

（3）助成金額

1プロジェクトにつき20万円を上限とします。（総額は300万円を予定）

① 地域の環境保全に関する活動部門：10件程度

② 気候変動問題の普及啓発に関する活動部門：5件程度

（助成対象となったプロジェクトに関するものであれば、用途は問いません）

（4）応募方法

助成申請書と応募書類を同封のうえ、郵送でお申し込みください。

【助成申請書】損保ジャパン日本興亜環境財団ウェブサイトからダウンロードしてください。

<http://www.sjnkef.org/project/index.html>

【応募書類】団体規約、役員名簿、今年度予算、昨年度会計報告書、プロジェクト実施に関する補足資料（写真など）

【送付先】〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

損保ジャパン日本興亜環境財団 環境保全プロジェクト係

(5) 申請締切

2016年10月31日(月)(当日消印有効)

(6) 選考方法と選考結果の連絡

損保ジャパン日本興亜環境財団の認定委員会が応募内容を審査し、2016年12月末までに文書で選考結果をお知らせします。

2. 今後に向けて

損保ジャパン日本興亜環境財団では、今後も環境分野の人材育成や環境保全に関する活動・研究支援などを通じて、持続可能な社会づくりに貢献できるよう取り組んでいきます。

以上